

資料19（午前）	平成31年3月18日
資料15（午後）	
障害福祉サービス等に係る事業者説明会	
千葉県障害福祉サービス課	

過誤請求事務について

請求に誤りがあった場合、本市へ過誤申立書を提出することにより、請求を取り下げることができます。なお、提出期限は毎月25日、25日が閉庁日の場合は翌開庁日（25日が土曜日の場合、27日月曜日が提出期限）となっております。

- ① 毎月25日までに提出された分は、国保連において翌月請求分と相殺処理されます。
- ② 毎月26日以降に提出された分については、翌々月請求分と相殺処理されます。

（例 ①）

3/25 までに提出	過誤申立書	▲ 30 万円
4/10	4 月受付分の請求	100 万円
5/15	4 月受付分の支払	70 万円

→5月の国保連からの支払額が減少することになります。

（例 ②）

3/26 以降に提出	過誤申立書	▲ 20 万円
5/10	5 月受付分の請求	100 万円
6/15	5 月受付分の支払	80 万円

→6月の国保連からの支払額が減少することになります。

注1

ご注意ください！

過誤申立による返還額が各月の支払額を超える場合、相殺処理ができません。

2/26～3/25	過誤申立書	▲150 万円
4/10	4 月受付分の請求	100 万円
5/15	4 月受付分の支払	100 万円

▲150万円相殺不可
→実際支払100万円

→分割して過誤申立を行うことで相殺できる可能性が高まります。

～3/25	過誤申立書	▲50 万円(分割①)
4/10	4 月受付分の請求	100 万円
～4/25	過誤申立書	▲50 万円(分割②)
5/10	5 月受付分の請求	100 万円
5/15	4 月受付分の支払	50 万円
6/15	5 月受付分の支払	50 万円

▲50万円(分割①)
→実際支払50万円

▲50万円(分割②)
→実際支払50万円

これ以降に
▲50万円(分割③)など

注2

ご注意ください！

過誤分の再請求を行わなかった場合、相殺後の金額が極端に少なくなる場合があります。

2/26～3/25	過誤申立書	▲100 万円
4/10	4 月受付分の請求	101 万円
5/15	4 月受付分の支払	1 万円

通常請求分のみ請求。
再請求を忘れたため、
▲100 万円相殺された。
→実際支払 1 万円

→相殺後の額の確認をお願いします。場合により、分割して過誤申立することをご検討ください。

過誤請求事務について

- 1 提出先 千葉市保健福祉局高齢障害部障害福祉サービス課
(千葉市利用者の方のみ)
- 2 提出方法 下記の方法により、ご提出ください。25日必着になりますので、郵送の場合はご注意ください。
メール: shogaifukushi.HWS@city.chiba.lg.jp
FAX: 043-245-5630
郵送: 住所 〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号 千葉市役所1階
宛先 千葉市保健福祉局高齢障害部障害福祉サービス課
件名 「過誤申立書在中」
- 3 再請求 相殺処理不可の防止のため、過誤申立書を提出した場合は、翌月10日までに(同月過誤)再請求をしてください。
- 4 提出件数 提出件数が100件を超える等、提出件数が多くなる場合には、事前にご相談ください。
- 5 千葉市からの連絡
再請求が必要になる場合であっても、千葉市からは連絡いたしません。各事業所において忘れずに再請求して下さい。
- 6 相殺不可の場合
相殺不可の場合は、国保連から事業所に連絡があります。改めて、当課でシステム入力が必要になりますので、当課にご連絡をお願いします。ご連絡を頂かないと、再度の過誤申立ができなくなる恐れもありますので、ご協力をお願いします。
また、過誤申立書については、再度の提出が必要になります。
- 7 新様式
過誤申立書の様式を変更いたしました。事業者説明会後にメールで様式を送付する予定です。
平成31年3月26日以降に過誤申立書を提出する際は、基本的に新様式を使用して頂きますよう、お願いいたします。平成31年3月26日前に提出する場合でも、新様式を使用して頂いても構いません。ご協力お願いいたします。